

## 2025 フクシマ連帯キャラバン報告書

沖縄地方本部青年女性部部長  
新里 良平

3月12日から15日にかけて、フクシマ連帯キャラバンに沖縄から2名で参加させてもらいました。各地方から総勢50名以上の参加があり、年々活気づいているなど強く感じました。私は今回で3回目の参加でしたが脱原発を目指す気持ちが変わることはありませんでした。原発の危険性をわかっていながら推進へと舵を切る人たちがいること。東日本大震災から14年が経過した今でもふるさとに帰れず懸命に国や東電と「後の世代に負担を掛けないため」にたたかっている人たちがいること。そして何より知恵を絞り団結して反対運動を続けているその地域の仲間たちがいること。数は力だと思っています。私たちの声は決して無力ではないと思っています。過去に住民らの根強い反対運動によって50箇所を超える地域で原発建造を阻止することができたとも伺いました。微力ながら少しでも協力できるようこれからも全国の仲間と共に運動を継続していきたいです。